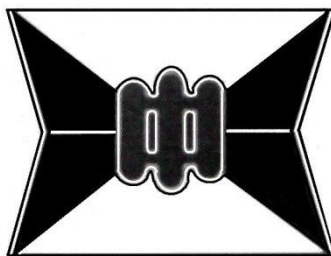


令和 7 年(2025 年)度



札幌市立陵陽中学校

体育文化振興会総会資料

目 次

①令和 6 年(2024 年)度業務報告	・・・	P 1
②令和 6 年(2024 年)度会計決算報告	・・・	P 2
③令和 6 年(2024 年)度特別会計決算報告	・・・	P 3
④令和 6 年(2024 年)度会計監査報告	・・・	P 4
⑤令和 7 年(2025 年)度運営計画について	・・・	P 5～10
⑥令和 7 年(2025 年)度会計予算案	・・・	P 11～12

令和6年(2024年)度

体育文化振興会 業務報告

4月中旬	各部で部活動結成ミーティング
4月下旬	総会
4月 ~ 6月	体育系部活動 春季大会
6月中旬~ 8月	中体連選手権大会、全道大会、全国大会 ・卓球部個人戦で全道大会参加
8月下旬~ 11月	中体連新人戦大会
10月 ~ 12月	中文連, 美術部作品展出品 ・演劇部全道大会参加
2月 ~ 3月	体育文化振興会会計監査
※夏休み明けから	各競技団体主催大会

《令和6年(2024年)度反省》

令和6年度については、4月総会や各部活動の中体連・中文連等の開催、運営計画や細かな活動基準などについては大きな変更点はなく、概ね滞りなく体文振運営・業務を遂行することができました。ただし、新年度からPTA総会の開催方法が書面開催に変更されることになり、体育文化振興会の総会開催方法も併せて変更することとなりました。そのため、今総会が書面にて開催されています。順序が前後する形になってしまいましたが、今総会でそのための会則変更も提案させていただいております。ご審議のほどお願い申し上げます。

令和6年度 陵陽中学校 体育文化振興会 決算報告

<収入>

項目	令和6年度 予算	令和6年度 決算		備 考
		会費追加分	計	
会 費	969,000	13,500	982,500	$4,500 \times 212 + 1,500 \times 19 = 982,500$
繰 越 金	101,899		101,899	令和5年度繰越金
雑 収 入	1		62	4/11に1円、10/11に61円
合 計	1,070,900		1,084,461	

<支出>

項目	令和6年度 予算	令和6年度 決算		備 考
		計	残 高	
運営費				
事務 局 費	5,000	0	5,000	
個人部大会参加費	1,600	0	1,600	
小 計 ①	6,600	0	6,600	
スポーツ保険料	26,590	26,590	0	$1,850 \times 13 = 24,050$ $800 \times 3 = 2,400$ 手数料140円
スポンサー交通費	300,000	300,000	0	$20,000 \times 15 = 300,000$
個人部引率交通費	5,000	0	5,000	
小 計 ②	331,590	326,590	5,000	
部活動費				
野 球 部	55,100	55,100	0	$1,300 \times 27 = 35,100 + 20,000 = 55,100$
男子バスケット部	69,400	69,400	0	$1,300 \times 38 = 49,400 + 20,000 = 69,400$
女子バスケット部	33,000	32,500	500	$1,300 \times 10 = 13,000 + 20,000 = 33,000$
女子バレー部	40,800	40,935	▲ 135	$1,300 \times 16 = 20,800 + 20,000 = 40,800$
サ ッ カ ー 部	44,700	44,700	0	
卓 球 部	30,400	30,400	0	$1,300 \times 8 = 10,400 + 20,000 = 30,400$
バドミントン部	75,900	78,417	▲ 2,517	
演 劇 部	85,000	76,631	8,369	$1,300 \times 50 = 65,000 + 20,000 = 85,000$
パ ソ コ ン 部	9,500	9,500	0	$500 \times 19 = 9,500$
小 計 ③	443,800	437,583	6,217	
備 品 購 入 費 ④	120,000	0	120,000	
予 備 費 ⑤	80,572	0	80,572	
備 蓄 費 ⑥	101,899	101,899	0	
合 計	1,084,461	866,072	218,389	

大会参加費
20,000円含む。

年度末に残高218,389円を体文振特別会計へ移しました。よって、残高は0円となります。

収	1,084,461
支	1,084,461
残	0

次年度へ繰り越し	0
----------	---

上記の決算を報告致します。
 令和7年 3月 19日
 体文振会計 竹田 一成
 教 頭 一関 浩
 校 長 石井 貴司

監査の結果、適正に処理されたことを認めます。
 令和7年 3月 21日
 会計監査委員 (山谷 頼也)

令和6年度 陵陽中学校体育文化振興会 特別会計(備蓄)決算報告

令和7年 3月17日

<収入>

項 目	令和6年度予算	令和6年度決算	差 引	備 考
前年度備蓄残金	670,408	670,408	0	
特別会費	95,500	106,000	10,500	500 × 212
賛助会費	159,000	180,000	21,000	1500 × 120
前年度体文振残金	101,899	101,899	0	
P検過払い金	0	6,000	6,000	
旅費補助金口座より	0	566	566	
今年度体文振残金	101,899	218,389	116,490	
雑収入	4	130	126	4月に4円、10月に126円
合 計	1,128,710	1,283,392	154,682	

<支出>

項 目	令和6年度予算	令和6年度決算	差 引	備 考
全道大会参加費	29,234	7,000	22,234	
全道大会遠征費	161,228	95,670	65,558	
全国大会参加費	0	0	0	
全国大会遠征費	360,340	0	360,340	
P検過払い金パソコン部へ	0	6,000	-6,000	
演劇部運搬費	0	34,320	-34,320	
予備費	476,009	0	476,009	
合 計	1,026,811	142,990	883,821	

収入	1,283,392
支出	142,990
残金	1,140,402

上記の決算を報告致します。
令和7年3月17日

体文振会計 竹田 一成
 教 頭 一関 浩
 校 長 石井 貴司

適正に処理されたことを報告します。
令和7年3月 日

会計監査 (山本 雅也)

(様式2) 監査報告

令和6年度 札幌市立陵陽中学校 体育文化振興会 会計監査報告

令和6年度 体育文化振興会 会計監査結果を次のとおり報告します。

- 1 監査実施日 令和7年3月21日
- 2 会計監査対象 令和6年度 体育文化振興会 会計
- 3 監査対象書類 2に係る金銭出納簿, 預金通帳その他収入・支出関係書類
- 4 監査結果

監査の結果、誤りのないことを
報告します。

令和7年3月21日

監査委員 山本 有也 (印)

監査委員 川上 晶子 (印)

体育文化振興会 運営計画

1. 運営方針

部活動を通じ、部生徒が強い意志・持続力・自己管理能力・高度な技術を養うため、意欲的に取り組めるよう運営する。

- (1) 各部活動が円滑に行われるように運営する。
- (2) 望ましい部活動のあり方を理解し、進展させる。
- (3) 会員相互の親睦を図る。
- (4) その他必要と認めることを行う。

2. 活動方針

運営方針が活かされるように活動する。

- (1) 生徒の心身の健全な発達を助長する。
- (2) 生徒自身の能力・適性を助長する。
- (3) その他必要と認めることを行う。

3. 今年度開設部活動およびスポンサー名

部活動名	スポンサー名	ミーティング場所
野球	畑山 翔伍 千葉まなみ	2年3組
サッカー	鏡 快守 黒崎 大志 (南原 翔)	被服室
男子バスケットボール	野原 健太郎 大竹 勇樹	3年2組
女子バスケットボール	関子 涼平 大竹 勇樹	3年3組
卓球	那須 興星 佐久間 遼 竹田 一成	2年4組
バドミントン	柴田 有沙 佐藤 璃奈 (野原 竜太)	2年1組
パソコン	作場 智仁	コンピュータ室
演劇	森谷 舞佳 (野原 竜太) (南原 翔)	4階多目的室
美術同好会	鈴木 慧子	第1美術室
合唱同好会	阿部 真優	第2音楽室

※体育系6、文科系2、同好会2

※演劇部は、部員数が想定より多くなったため、スポンサーを複数体制といたしました。

4. 年間活動計画 ※スポンサー会議については必要に応じて開催する。

日 程		活動内容
1学期	4月 2日	第1回スポンサー会議・・・設置部活、スポンサー決定など
	9日	部活動見学案内プリント配布
	10日	各案内プリント配布（加入申込・納入、総会案内、個人種目） 新入生歓迎会・・・部活動紹介
		部活動見学（10日、11日、14日）
	17日	部活動結成集会 個人種目希望集約
	21日	第2回スポンサー会議・・・予算決定 春季大会等各種大会 夏季中体連選手権大会
2学期		夏季中体連新人戦大会、中文連・美術展・発表会など
3学期		冬季中体連選手権大会 冬季中体連新人戦大会 第3回スポンサー会議（反省・次年度方向性） 体文振会計決算報告・監査

5. 体育文化振興会会則・細則（別紙）

6. 部活動心得・約束事（別紙）

7. その他確認事項

《新年度対応について》

- (1) スポンサーが異動した部活動（新2・3年生）は、原則事務局が管理し、部長と相談の上活動させる。
新スポンサーは、部活動結成集会後から該当部活を引率・監督する。
- (2) 新1年生は、原則として部活動結成集会までは活動に参加させない。
- (3) 全体での部活動結成集会を実施する。

札幌市立陵陽中学校体育文化振興会会則

第1条（名称）

本会は、札幌市立陵陽中学校体育文化振興会と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を同校におく。

第3条（目的）

本会は、陵陽中学校生徒の体育・文化活動の振興を図ることを目的とする。

第4条（活動）

本会は、前条の目的を達成するため、次の活動をする。

1. 体育・文化に関する部活動が活発に行われるよう条件の整備を図る。
2. 各種競技会・発表会への参加について援助する。
3. その他本会の目的達成に必要な活動を行う。

第5条（会員）

本会は、入会手続きをした陵陽中学校生徒の保護者、及び、本会の目的に賛同して入会した者を会員として組織する。

第6条（部の設置）

本会は、第2条の目的に適合する部を設ける。
部の設置についての規定は別に定める。

第7条（組織）

本会に、次の機関をおく。

1. **総会** 全会員で構成し、本会の最高決議機関で、毎年度当初に開く。ただし、PTA総会、又は役員会をもって総会にかえることができる。
また、紙面による開催とすることもできる。
2. **役員会** 役員をもって構成し、本会の中間議決機関で、必要に応じて開き、会長がこれを招集する。
3. **事務局** 事務局長、事務局員、会計をもって構成する。
4. **専門委員会** 事務局長が必要に応じて招集し、各部の具体的な活動計画並びに指導について協議する。

第8条（役員）

本会に次の役員をおく。

会 長	1名（PTA会長）	副 会 長	2名（PTA副会長，教頭）
事 務 局 長	1名（教諭）	事 務 局 員	2名（教諭）
会 計	1名（教諭）	会 計 監 査	2名（PTA会計監査）

第 9 条（役員の仕事）

役員の仕事は次の通りとする。

1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
3. 事務局長は総会および役員会、専門委員会の議事並びに本会の活動に関する重要事項を記録・管理し、本会の事務を処理する。
4. 会計は本会の会計事務を処理し、財産を管理する。
5. 会計監査は、会の会計を監査し、その結果を総会に報告する。

第 10 条（役員を選出）

役員は P T A 総会で選出された P T A 会長、P T A 副会長、P T A 会計監査をもってこれにあてる。ただし、教職員の委嘱にあたっては学校長が行う。

第 11 条（役員の仕事）

本会の役員の仕事は 1 年とする。ただし、再選を妨げない。役員に欠員が生じた場合は、役員会で補充できるが、仕事は前任者の残任期間とする。

第 12 条（顧問）

本会の顧問として学校長は、学校経営の立場から会務全般について意見を述べ、諸会議の決定に参加する。

第 13 条（専門委員）

本会に体育・文化の各部活動を直接指導するため専門委員をおき、専門委員をもって専門委員会を構成する。専門委員は、本校職員の中から学校長が委嘱する。

第 14 条（経費）

本会の活動に必要な経費は、会費、寄付金、助成金、その他の収入をもってこれにあてる。

第 15 条（会計年度）

本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

第 16 条（細則）

本会の運営のため、別に細則を定める。細則は専門委員会において定める。

第 17 条（会則に改正）

本会の会則の改正は、総会において行う。

第 18 条（適用）

本会則は、昭和 55 年 4 月 1 日から適用する。一部、平成 20 年 4 月 1 日から修正適用する。一部、平成 27 年 4 月 20 日から修正適用する。一部、令和 3 年 4 月 1 日から修正適用する。一部、令和 7 年 月 日から修正適用する。

札幌市立陵陽中学校体育文化振興会細則

この細則は、札幌市立陵陽中学校体育文化振興会会則第4条（活動）に基づき、体育文化に関する部活動を運営するため、第16条に従って設ける。

1. 部の設置・設立

この振興会には、会則第6条に従い、部を設置する。部の設置条件は、専門委員が必ず1名以上配置されることとする。ただし、部員数が活動に支障をきたす場合は、状況を鑑みて専門委員会にて部の設置について検討する。また、部の設立条件は、原則として専門委員1名、部員10名以上とする。部の設立は、専門委員会にて決定する。

2. 部活動の運営

全体の部活動に関する運営は、会則第7条の専門委員会で行う。専門委員会は事務局局長が招集する。事務局局長は運営の内容を必要に応じて役員会に報告する。

3. 入部資格・手続き

入部資格は、会員の保護する陵陽中学校の生徒で、部活動に支障がないと認められたものとする。

入部手続きは、部活動加入申込書（会費納入済）と保護者（全員）の誓約書を添え、事務局に提出し許可を受ける。入部の手続きは、原則4月とする。

4. 退部手続き

退部の手続きは各部の専門委員を通して事務局に退部届を提出し、許可を受ける。

5. 会費

入部手続きをした各種大会やコンクール等に参加する部の会員は、4,500円を年会費として、500円を特別会費として納入するものとする。その他の部の会員は、年会費1,500円を納入する。また、剣道・水泳・スキー・スケート等の部の設置がない中体連種目に出場する者は、各種大会やコンクール等に参加する部の会員に準ずる。納入はできるだけまとめて決められた期日までに納める。

6. 部費

会則第14条（経費）により運営する。ただし、各部の活動内容が異なるため、必要に応じて部費を決め、部員はこれを納入するものとする。

7. 活動日・活動時間

部活動は、各部の計画によるが、土・日曜・祝日および長期休業日の活動は各部の計画に基づき専門委員会にて調整する。

部活動の時間は、専門委員会にて決定するが、原則として次の時間をめやすとする。

平日	～18:30
休業日	8:30～16:00

内容は各部の計画に基づくが、あくまでも学校生活に則した活動とする。活動時は原則として指導者がいなければならない。やむを得ず指導者が不在の時は、他の会員が代行する。

8. 学校施設の利用

学校の施設、用具、場所等の使用・借用などは、学校長の承認を受ける。

9. 競技会・発表会などへの参加

各部が競技会・発表会や展示会に参加するときは、学校長の承認を必要とする。

中体連及び中文連に参加するときは、専門委員会にてまとめ、学校長の承認を得る。

部活動についての心得・約束事

1. 心得

- ① 目的意識をもって常に前向きに頑張ること。
- ② 先生の指導に従い、常に謙虚な気持ちで心身を鍛え、技術の向上に努めること。
- ③ 個人の技術向上だけでなく、チームとして、先輩は後輩をいたわり、後輩は先輩に対しての配慮を失わないなど、常にチームワークを大切にする意識を持つこと。
- ④ 挨拶やマナーなど陵陽中学校の誇りになっている事柄について、部活動の生徒は特に模範となる行動を取ること。
- ⑤ 活動については、原則として学級、学年、生徒会活動が優先されます。これらの活動が終了してから部活動に参加すること。
- ⑥ 対外試合の際には、陵陽中学校の代表であるという自覚を持って参加するとともに、地下鉄やバスでのマナーを守り、寄り道や途中での買い食いは絶対にしないこと。
- ⑦ 暗くなってから下校する場合は、複数で帰るようにするとともに、できるだけ明るく人通りの多い道を通ること。

2. 約束事

- ① 活動時間を守り、活動終了後は直ちに下校すること。特に玄関に座り込んで長時間話し込んだり、下校時に寄り道して話し込んだりすることのないように気をつけること。

《活動時間》	平日	～ 18:30
	土・日曜日・休業日	8:30 ～ 16:00

- ② 職員会議などで完全下校の場合は16:30に再登校で活動する。
- ③ 飲み物については、水・茶・スポーツドリンクとする。
- ④ 不要物については、校内のきまりに準ずる。
- ⑤ 更衣は、原則として更衣室、ミーティング教室を使用し、貴重品は先生へ、その他の持ち物は、活動場所へ持参すること。
- ⑥ 活動中の服装は、体育時の服装か、部で指定したものをを使用することを原則とする。
- ⑦ 土足厳禁はもちろん、土のついた靴は外で泥を十分取ってから校内に入ること。職員玄関に靴を置きっぱなしにしない。来客用スリッパは原則使用禁止。
- ⑧ 事前に顧問の先生の許可なく校内などに飲食物を持ち込まないこと。
- ⑨ 活動後の後始末は部員全員で協力して速やかに行うこと。また、活動場所の窓の点検施錠等の確認もしっかり行うこと。
- ⑩ 体育館の鍵を使用する場合は、原則、部長が必ず職員室の先生に許可を得て持ち出す。使用後はすぐに部長が返却すること。活動中活動場所に置いたままにしないこと。鍵を持参する場合は職員室で所属部活動名・学年・クラス・氏名を伝え、責任を持って返却する。
- ⑪ 体育館更衣室・1Fトイレについては清掃分担に基づいて必ず清掃すること。
- ⑫ 部活動中のトイレ使用については、活動場所のフロアにあるトイレを使用する。
- ⑬ 廊下での活動については活動場所を守り、事故のないよう細心の注意をおこたらないこと。
- ⑭ 土日祝日や長期休業中の練習、再登校の際は、何度もインターホンを鳴らさず、部員が玄関で待機し、開け閉めをすること。椅子を置くなど開けっ放しにすることは防犯上禁止とする。
- ⑮ 土日の欠席連絡などについては、「すぐーる」の利用が可能である。

令和7年度 陵陽中学校 体育文化振興会 予算(案)

＜収入＞

令和7年 4月21日

項	目	令和6年度決算	令和7年度予算	備 考
会	費	982,500	868,500	$4,500 \times 186 + 1,500 \times 21 = 868,500$
繰	越 金	101,899	0	
雑	収 入	62	132	令和7年度4/1に132円利息
合計		1,084,461	868,632	

＜支出＞

項	目	令和6年度決算	令和7年度予算	備 考
運営費	事 務 局 費	0	3,500	
	個人部大会参加費	0	0	
	小 計 ①	0	3,500	
指導諸経費	ス ポ ー ツ 保 険 料	26,590	31,090	$1,850 \times 15 = 27,750$ $800 \times 4 = 3200$ 手数料140円
	スポンサー交通費	300,000	340,000	$20,000 \times 17 = 340,000$
	個人部引率交通費	0	0	設置されていない部の引率経費(1日2,500円)
	小 計 ②	326,590	371,090	
部活動費	野 球 部	55,100	50,000	$1,200 \times 25 = 30,000 + 20,000 = 50,000$
	男子バスケット部	69,400	51,200	$1,200 \times 26 = 31,200 + 20,000 = 51,200$
	女子バスケット部	32,500	39,200	$1,200 \times 16 = 19,200 + 20,000 = 39,200$
	女 子 バ レ ー 部	40,935	本年度開設なし	
	サ ッ カ ー 部	44,700	39,200	$1,200 \times 16 = 19,200 + 20,000 = 39,200$
	卓 球 部	30,400	29,600	$1,200 \times 8 = 9,600 + 20,000 = 29,600$
	バドミントン部	78,417	78,800	$1,200 \times 49 = 58,800 + 20,000 = 78,800$
	演 劇 部	76,631	75,200	$1,200 \times 46 = 55,200 + 20,000 = 75,200$
	パ ソ コ ン 部	9,500	10,500	$500 \times 21 = 10,500$
	小 計 ③	437,583	373,700	
備 品 購 入 費 ④		0	120,000	
予 備 費 ⑤		0	342	予算から上記必要金額を引いた残額を適宜割り当て
備 蓄 費 ⑥		101,899	0	前年度繰越金体文振備蓄口座へ入金
合 計		866,072	868,632	

※令和6年度より体文振一般会計残高は特別会計へ移すことにしました。よって残高0円で終わっています。
 ※今年度より同好会のスポンサーにも保険を掛けさせていただきます。
 ※同好会の活動に必要なお金はスポンサーが集金します。
 ※パソコン部の活動費は1500円徴収、1人あたり500円分を活動費としています。

令和7年度 陵陽中学校体育文化振興会 特別会計(備蓄)予算(案)

<収入>

項 目	令和6年度決算	令和7年度予算	増 減	備 考
前年度備蓄残金	670,408	1,140,402	469,994	
特別会費	106,000	103,500	▲ 2,500	500 × 207 = 103,500
賛助会費	180,000	157,500	▲ 22,500	1,500 × 105 = 157,500
前年度体文振残金	101,899	0	▲ 101,899	令和6年度より年度内に処理
P検過払い金	6,000	0	▲ 6,000	
旅費補助金口座より	566	0	▲ 566	
今年度体文振残金	218,389	0	▲ 218,389	令和6年度より年度内に処理
雑収入	130	465	335	
合 計	1,283,392	1,401,867	118,475	

<支出>

項 目	令和6年度決算	令和7年度予算	増 減	備 考
全道大会参加費	7,000	10,000	3,000	
全道大会遠征費	95,670	100,000	4,330	
全国大会参加費	0	0	0	
全国大会遠征費	0	0	0	
P検過払い金パソコン部へ	6,000	0	▲ 6,000	
演劇部運搬費	34,320	35,000	680	
予備費	0	1,256,867	1,256,867	
合 計	142,990	1,401,867	1,258,877	